



## あさかわ まちづくり ニュース

長野市浅川地区住民自治協議会 まちづくり計画推進委員会  
令和2年12月1日 第36号 委員長・山崎智功 編集・北條昭吾

### ブランド薬師・浅川ダム・光明院を【WAHHA本舗・大久保ノブオ】がレポート！ 11月18日午後1時55分『SBCずく出せTV』で放送



SBC「ずく出せTV」では信州の謎や噂をおもしろくレポートする「噂の調査隊」ではタレント・歌手のWAHHA本舗・大久保ノブオレポーターが11月10日「八榎神社（ブランド薬師）の謎に迫る」「浅川ダム探検」「善光寺光明院で安置されているブランド薬師の薬師如来立像を訪ね」をレポートしました。

番組では、山崎智功浅川地区住自協まちづくり計画委員長が案内役で、大久保ノブオレポーターがブランド薬師表参道の十三仏をレポートしながら登ります。7番目の八榎神社（ブランド薬師）では松本基浩当番総代が本殿の扉を開けると

神社の本尊・少彦名神坐像に手を合わせました。

市内安茂里出身の大久保レポーターは小学生時代に八榎神社を訪れた事があるとの事です。八榎神社は善光寺地震で壊滅、江戸時代文久元年に再建されたことに興味していました。

神社から眼下に松代から須坂、根子岳・志賀などの山々・市内が一望できたことも大変気に入ったようです。

浅川ダムでは県浅川改良事務所南澤公人次長の案内でエレベーターに乗り内部を見学。ダムの底部にある1m45cm×1m30cmの開口部に数メートル近くまで案内され、初めてみた穴あきダムを実体験しました。

ブランド薬師の薬師如来立像が安置されている善光寺光明院では松田信光住職から薬師如来立像が光明院に安置されている由来などの説明があり、ブランド薬師と光明院の関係は納得したようです。

このレポートは11月18日午後1時55分からSBC TV「ずく出せTV」のメインコーナーの20分枠で放送されました。

11月25日(水) 信濃毎日新聞『地域の宝』でブランド薬師を掲載

11月26日(木) ブランド薬師をレーザードローンで撮影

11月30日(月) 土本教授がブランド薬師で長野工業生徒に現地授業

### 第2次浅川地区まちづくり計画のキャッチフレーズ決まる

#### 『あなたが主演 夢と希望にあふれるふるさと 浅川をめざして』

令和3年から令和7年度までの二次浅川地区まちづくり計画を進める第3回策定委員会が11月6日25名が出席して開催されました。4回にわたる策定小委員会の検討結果を含め二次計画素案について論議しました。



二次計画素案は現在の計画を引き継ぐ形で以下のとおり構成となります。

第Ⅰ 二次浅川地区まちづくり計画策定にあたって・・・

1. 計画策定の趣旨
2. 計画期間
3. 計画策定の経緯

第Ⅱ 計画事業体系・・・ (5分野の事業目標)

第Ⅲ 事業分野別計画・・・

1. 豊かな自然環境に調和した、明るく元気な地域づくり【地域づくり・環境分野】

- 2.みんなが住み続けたい、やさしいまちづくりめざして【福祉健康分野】
- 3.災害に強い安心、安全なまちづくり【安全防災分野】
- 4.心豊かに、人と“ゆうわ”する元気なまちづくり【教育文化分野】
- 5.農産物の地産地消と6次産業による地域おこし【産業振興分野】

第Ⅳ 資 料・・・ 1. 浅川地区の現状 2. 二次浅川地区まちづくり計画策定委員会名簿  
 なお、二次浅川地区まちづくり計画の冊子は全面カラー刷りとし、総合版と全戸配布向けの概要版の2種類を予定します。

今後、第4回策定委員会は12月23日（水）に開催し計画素案を決定し、常任評議委員会で承認を受けた後印刷・全戸配布の運びとなります。

## 『楽しかった』浅川小2年生54人が浅川チャレンジで八櫛神社見学



浅川小学校では10月29日（木）浅川チャレンジで学年ごとに浅川地区内の寺社・古墳など社会見学を行いました。2年生の児童54人は八櫛神社（ブランド薬師）浅川ダム展望広場・伺去神社コースを回りました。

八櫛神社表参道入り口では、十三仏の簡単な説明を受け13仏の看板に書かれた名前と番号を口ずさみながらおよそ20分で7番目の少彦名神・ブランド薬師の八櫛神社に到着しました。

東屋では宮澤重徳薬師神社保存会長から八櫛神社の成り立ち、本尊が薬師如来と少彦名神と一緒に祀られた時代があったが今は少彦名神が祀られていると説明を受けました。4班に分かれ八櫛神社では少彦名神は眼病・温泉などの神様であるとの石像を見ながら説明を受けました。また神社から浅川小学校が確認でき「見えた、見えた」と大騒ぎでした。

児童全員が「今日は楽しかった」と見学を楽しんでいました。

## 浅川小「浅川チャレンジ」を前に八櫛神社入り口に柵設置



浅川地区住自協は、浅川小の浅川チャレンジを前に10月21日（水）八櫛神社（ブランド薬師）の入り口に竹の柵を設置しました。

八櫛神社の見学者が増え、入口は急な斜面の上を歩いている為、危険防止の為柵を設置したものです。柵は丸太の杭を打ち、6mの丸太の土留と竹の柵、山側は丸太と石の土留で足もとも整備しました。

この工事は浅川地区住自協が取り組んでいる「浅川ダム周遊歩道整備事業」の一環で、ながのまちづくり活動補助金を受けました。

## 「ブランド薬師 十三仏をひもとく」を監修した相原文哉先生ご逝去

元長野工業高校建築科の教諭で寺社建築・仏像などに造詣が深く、八櫛神社（ブランド薬師）の研究に取り組み、講演をいただいた相原文哉先生は11月1日、講演先でご逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。

長野市地方文化財保護審議会長の相原先生は2017年4月25日、八櫛神社や十三仏を見てまわり地元関係者にアドバイスをを行いました。

最近では2019年11月9日浅川公民館で開催した「ブランド薬師と十三仏の講演。建築関係の職人さんのグループ「名匠会」が2020年9月26日八櫛神社で開催下研修会の講演。参道の十三仏に設置した看板の監修。今年9月発行した冊子「ブランド薬師 13仏をひもとく」の監修をするなど浅川地区で取り組んでいる活性化に大変寄与されました。

## 「チームフロンティア・浅川」が真光寺浅川遊歩道脇の草木を刈る

「チームフロンティア」は10月18日（日）に10名が、11月15日（日）に12名が参加して真光寺の浅川斜面と南浅川合流点・真光寺砂防ダム上下流の遊歩道脇川岸の草刈り、草木を刈りました。

この川岸は遊歩道脇で2m近く草が生えている為、子ども達の遊び場など利用場所の構想がありますがまずは草刈りをして刈った草木を処理したものです。

